« 全国へ戻る
← 前のツアー　次のツアー →

2022年11月18日

明るい明日へ一歩踏み出す、みんなの居場所

「公開ワークショップ　話そう！広めよう！食べるだけじゃない！こども食堂で起きていること」in埼玉　開催レポート

こども食堂10周年記念全国ツアー「公開ワークショップ　話そう！広めよう！食べるだけじゃない！こども食堂で起きていること」
全国47都道府県でワークショップを開催しようというネットワーク、第3回目の開催地は埼玉県。2022年10月2日、一般社団法人埼玉県こども食堂ネットワークその共催で、土浜ごども食堂にて行われました。また今回は初めて会場の様子をYouTubeで配信しました。
（YouTubeはこちらをご覧ください）
埼玉県子ども食堂ネットワークには現在179のこども食堂が登録されています。しかし、こども食堂の数は地域によって差があり、少ない地域ではまだまだ認知が広がっていないの現状です。一方で、プレイパーク子どもの夢学校夏の活動と連携されているなど、こども食堂から多彩な活動が広がっていることも地元の特徴のようです。
今回も登場者のみなさまが実際に経験したエピソードをもとに、「食べるだけじゃない」こども食堂の魅力を語ってくださいました。

やってよかった！こども食堂

本ツアーで実施するワークショップでは、こども食堂の運営者のみなさまに、1人ずつ「やっていてよかったと感じるエピソード」を伺います。今回はその後、登壇者と参加者のみなさんで「いいな」と思ったエピソードに投票を行いました。
どのエピソードも、ハッとさせられたり、心温まったりするものばかり、優劣をつけるものではありませんが、特に得票数の多かったエピソードを抜粋してご紹介します。

子どもボランティアと共につくるこども食堂

さいたまこども食堂（さいたま市）　本間大一さん：
私たちが運営するこども食堂では、小学生の子どもたちにボランティアをお願い